平成30年度　　事業報告書　　地域密着型介護老人福祉施設　上牧の郷

目　　標	実　　績　　報　　告	総　　評
>数値目標 ① 入居稼働率95%を目指す。 ② 苦情発生件数を限りなく0を目指す。 ③ 事故発生件数を限りなく0を目指す。 ④ 身体拘束0を目指す。	① 入居稼働率は入居者様の退去後になるべく早く新規入居して もらえるよう調整が上手くできたので、97%の稼働率を達成できました。 ② 本年度は5件家族様よりケア内容と業務改善についての苦情・要望が ありました。 ③ 本年度は重大事故として誤薬・喉詰めが発生しました。 ④ 身体拘束ゼロへの取り組みは達成できました。	本年度は新規入居と病院からの退院受け入れを早期対応し、入居稼働率 97%の目標を達成しました。しかし、入居者様の身体機能低下や疾患の 悪化で入院者が多くなり、入院中の空床日数増大で実稼働率は91% でした。次年度は入院時の空床日数改善の取り組みが課題となります。 家族様からの苦情・要望を事実として受け止め、問題解決しました。
>行動目標 ① 多職種が一体感のある連携・協力体制を図れる環境つくり。 ② 業務マニュアルや24時間シートの作成・運用を図る。 ③ 多職種が協働して知識・技術の底上げを行い、入居者様に対する 問題解決能力アップを行う。 ④ 運営に意識を持ち、空室の早期受け入れ体制・経費削減の取り組みを行う。 ⑤ 入居者様・家族様の気持ちに寄り添った関わりを図り、信頼関係を築く。	① 介護の現場に看護職員を導入し、一体感のある体制と連携が図れるように しました。 ② 業務改善と業務の標準化に特化し、現場運用を図りました。 ③ 介護現場へ看護師を導入した結果、介護現場との業務改善やケア方法の 見直しを共に行い、知識と技術・問題解決能力の向上を図ることができました。 ④ 空室に対する早期受け入れ体制と意識改革、残業代の削減ができました。 （ケアの標準化・業務改善） ⑤ 家族様の要望を真摯に受け止め、できる限りの対応で応えてきました。	本年度は特養全体の人員体制の見直し・残業代の削減、入院空床日数の 減少を目標に取り組みました。結果として、①3人夜勤から2人夜勤体制への 移行②残業代の削減③新規入居・退院の早期受け入れを実践し、多少の 収益回復と稼働率アップを図ることができました。また、看護師を介護現場へ 導入した結果、介護職員の知識や技術アップを図るとともに看護・介護が 一体となり、業務改善やケアの方向性を協力体制の下、前進させることが できました。次年度は今年よりもサービスの標準化を前進させ、入居者様に 適したサービスを提供し、問題解決する取り組みが課題となります。

【 実行報告 】 4月		5月		6月		7月		8月		9月	
桜花見	○	バーベキュー	×	バーベキュー	×	スイカ割り（特養）	○	夏祭り（全体行事）	○	敬老祝賀会＆コンサート	○
		バラ園	○	歌祭り	○	外部研修（看取り介護）	○	花火大会（特養）	○		
職員研修会(第1・4月曜日)	○	食事レク（イカ焼き）	○			外部研修（ファシリテーション）	○				
各種委員会・会議（別紙）	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○
		各種委員会・会議（別紙）	○	各種委員会・会議（別紙）	○	各種委員会・会議（別紙）	○	各種委員会・会議（別紙）	○	各種委員会・会議（別紙）	○
						消防訓練（昼間想定）	○				

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
運動会（全体行事）	○	紅葉狩り	×	クリスマス会＆コンサート	○	初詣	○	節分（豆まき）	○	和太鼓演奏（芥川高校）	○
		ハロウィンパーティー	○	お餅つき	○	鏡開きレク	○			喫茶レク（特養）	×
春日神社秋祭り（縁日・神輿）	○	収穫祭	×	学生ボランティアコンサート	○	喫茶レク（和風）	○			ひな祭り	○
				職員研修会(第1・4月曜日)	○			外部研修（救急対応）	○		
施設における災害対策研修	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	各種委員会・会議（別紙）	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○	職員研修会(第1・4月曜日)	○
職員研修会(第1・4月曜日)	○	各種委員会・会議（別紙）	○	認知症介護基礎研修	○	各種委員会・会議（別紙）	○	各種委員会・会議（別紙）	○	各種委員会・会議（別紙）	○
各種委員会・会議（別紙）	○	後期ユニットリーダー研修（座学）	○	消防訓練（夜間想定）	○	後期ユニットリーダー研修（現場）	○				
外部研修（スキントラブル）	○					高齢者虐待防止研修会	○				

平成30年度　　事業報告書　　認知症対応型共同生活介護　上牧の郷

目　　標	実　　績　　報　　告	総　　評
＞数値目標 ① 入居稼働率100%を目指す。 ② 苦情発生時対応をしっかりとする。 ③ 事故発生時対応を考え、指導・研修を行う。 ④ 身体拘束ゼロを目指す。	①退院時の早期受け入れを行い、空きのないよう早期受け入れをしています。 ②家族様との日頃からの関わりを大切に、コミュニケーションを持つよう心がけています。 ③会議で事故の共有をし、今後の対応を意識し、職員間で共有する。 ④その人なりの性格を知り傾聴する事を大切に日常の手助けが出来るようにしています	退所の場合はすぐに次の入居希望者に連絡をし、空きのないように受け入れをしている。家族が施設に来訪していただいた時に必ず日常の身体精神状態を説明し、必要な事はないか聞き要望に応えられるようにしている。
＞　行動目標 ①　会議や研修に参加できる環境を整える。 ②　ケアプランを会議で見直す。 ③　ご利用者様の現在、困っているところを会議で提示し共有し対応する。 ④　常に施設運営に意識を持ち、空室の早期受け入れ体制の強化を行う。	①月2回の会議で職員の研修を行っています。 ②毎月の会議で、担当を決めて利用者様のアセスメントを行い、現状の改善を行う。 ③必要な利用者様のカンファレンスを行い、職員間で共有できるよう取り組む。 ④退去後は、早期の受け入れを意識し対応しています。	ユニット会議で利用者一人ひとりの状態を共有し、話を細かくしている。　細かく会議で話し合い、決めた事を必ず日々の介護に落とし込みどの職員でも出来るように職員同士で声をかけ合い、連絡・報告を必ず行っている。その事により利用者の生活しやすい居場所を作り、環境を整えその人らしく過ごす事ができるよう対応しています。

【 実行報告 】 4月		5月		6月		7月		8月		9月	
桜バス（花見）、 花見行事	○	母の日	○	父の日	○	七夕	○	夏祭り（全体行事）	○	敬老会	○
お誕生日会	○	お誕生日会	○	お誕生日会	○	お誕生日会	○	お誕生日会	○		
						消防訓練	○				
職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○			職員研修会	○	職員研修会	○
職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員研修会	○	職員会議	○	職員会議	○
						職員会議	○				

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
運動会（全体行事）	◎	柿狩り	◎	クリスマス会	◎	初詣	◎	節分	◎	和太鼓（芥川高校）	◎
収穫祭	○	消防訓練	○	お餅つき	◎	お誕生日会	○	バレンタインデー	○	ホワイトディ	○
職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○
職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○

平成30年度　事業報告書　看護付小規模多機能ホーム　上牧の郷

目標	実績報告	総評
＞ 数値目標 ① 登録者数の上限25名を目指す。 ② 苦情発生件数を限りなく0を目指す。 ③ 事故発生件数を限りなく0を目指す。 ④ 身体拘束ゼロを目指す。	① 年間の平均は19.9名であった。 ② 虐待を疑われ苦情に発展した件が1件あった。苦情には至らないが相談を受けることは数件ある。 ③ 事故発生の月平均は8.3件であった。新しい職員が加わると増加傾向になるので注意している。 ④ 身体拘束ゼロの達成ができている。	看多機の特殊性が少しずつ関係機関に浸透しつつある事を実感している。 紹介があった事業所には、数か月後に「近況報告」を持参して看多機の柔軟で複合的なサービスが提供できることをアピールした。 苦情に繋がらないよう、利用者が遠慮せず話ができる雰囲気作りを心掛けた。 事故発生率の高い職員については、個別で独自の取り組みをして発生の防止を心掛けた。周囲の職員も当該職員の事故が発生しない様に配慮した。 職員数の不足が生じる事が年の半分あったが看護と介護協力し合う事で乗り越える事が出来た。
＞行動目標 ① 会議や研修に参加できる環境を整える。 ② クレーム及び事故・ヒヤリハットに迅速に対応し、事故予防を図る。 ③ 利用者様の問題点・改善点を迅速に解決する為、介護・看護・栄養・ケアマネが連携し、解決に導くよう取り組む。 ④ 常に施設運営に意識を持ち、登録利用者数の確保に取り組む。	① 毎月職員会議にて定期的に研修を実施して8割以上の職員が参加できた。少ないが外部研修にも参加できた。 ② クレームにならないように小さな不満が生じた時に解決することを心掛けた。事故の発生に共通する課題を抽出して具体的な対処法を実行した。 ③ 年度の後半で退職者の補充が迅速にできず、検討の為の時間の確保が十分ではなかった。 ④ 四事業の中での自部門の役割を自覚し、数値目標を職員会議の席上でも意識づけをした。	会議の有り方を見直し参加型の形式に出来つつある。 「利用者の思い」を職員が聞き取る力を高める事で不満が育たないように出来た。 職員が不足の状態でも習熟度が上がった事で増加した利用者に対応が出来た。

Ｖ．実行計画

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
桜バス（花見）、花見行事	○	母の日レクリエーション	○	父の日レクリエーション	○	七夕飾り	○	夏祭り（全体行事）	○	敬老祝賀会	○
職員研修会	○	こいのぼり飾り	○	縁日	×						
職員会議	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○
食事レクリエーション	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○
普通救命講習会、ハイムリック法研修	×	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○
消防訓練（4月25日予定）	×	普通救命講習会、ハイムリック法研修	×	普通救命講習会、ハイムリック法研修	×						
						消防訓練	○			職員面談（半年に1度）	○

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
運動会（全体行事）	○	紅葉狩り	○	クリスマス会	○	初詣	○	節分（豆まき）	○	和太鼓（芥川高校）	○
		収穫祭	○	お餅つき	○	新春演芸会	○	温泉月間	×	ガーデニング	×
職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○
職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○
食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○	食事レクリエーション	○
		消防訓練	○							職員面談（半年に1度）	○

平成30年度　　事業報告書　　認知症対応型通所介護　上牧の郷デイサービスセンター

目　　標	実　績　報　告	総　　評
>数値目標 ① デイ利用稼働率平均90%を目指す。 ② 職員の定着率100%を目指す。 ③ 事故・苦情発生件数を0を目指す。 ④ 身体拘束ゼロを目指す。	① 85%であった ② 昨年度の定着率は90%であった。 ③ 事故は15件そのうち病院対応になったケースはありません。 苦情は0 ④ 身体拘束0は言葉に関しても特に気をつけた。	数値目標に関しては日々の利用者数を意識し、ショートや病院でお休みになる所に他利用者様をご案内したり、新規が始まる際に予備日を設定させて頂き利用できるように声をかけて対応し日々の利用率を意識しました。 職員の定着率としては、職員とのコミュニケーションをしっかりととり、言うべき事はしっかり伝え、職員から伝えたい事もしっかり言える環境にも意識し、オープンな関係を作れるように努力しています。 事故等にも毎回振り返りを行い、職員全体でどうしたら改善できるかを検討しています。 出来るだけ利用者様や職員の笑顔が増えるよるう今後も対応していこうと思っています。それが今後のデイの稼働率アップの原点だと思っています。
>行動目標 ① 会議や研修に参加できる環境を整える。 ② アセスメントシートの作成・見直しを図る。 ③ 他施設の専門分野の方と連携を取りながら職員の質を上げていく。 ④ 利用者様に選ばれるデイサービスを目指す。 ⑤ クレーム及び事故・ヒヤリハットに迅速に対応し、事故予防を図る。	① 毎月　一回は職員会議、研修を行い、ケアについての共有や、認知症についての理解を深めれるように積極的におこなった。 ② アセスメントシートの活用を行い見直しを行った。 ③ 利用者様の状況を他施設の専門分野の方に報告・連絡・相談を蜜にとる事で状況に合わせての対応を行えている。 ④ とにかく相談があった際はデイの体験を出来るだけ家族様にもお願いし、体感して頂き、上牧の郷を選んで頂けるように対応をしました。本人は勿論　家族様に選んで頂くように頑張りました。 ⑤ クレームに繋がらないように、日々　利用者様や家族様との距離を意識し、関係性作りを行っています。事故やヒヤリハットに対しては迅速にその都度振り返りを行う。	一人一人の状態や現在の機能がどこまであるかをしっかりと把握・検討し、その人らしく過ごせるよう意識して関わり、より音楽活動を充実してきました。 笑顔溢れる場所の提供を意識し体験の際は家族様やケアマネと連携をしっかりとり利用者様や家族様から選ばれるデイサービスを今後も目指していきたいと思います。

【 実行報告 】 4月		5月		6月		7月		8月		9月	
桜バス（花見）、 花見行事	○	芥川鯉のぼり見学	○	アジサイ見学	×	七夕コンサート	○	夏祭り（全体行事）	○	お月見	○
鯉のぼり ・長岡天満宮	◎	若園バラ園見学	○			消防訓練		スイカ割り大会	○	ぼた餅作り	×
職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○
職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
運動会（全体行事）	○	紅葉狩り	○	クリスマスコンサート	○	初詣	○	節分	○	和太鼓（芥川高校）	○
秋祭り	○	消防訓練		お餅つき	○	正月初笑い	○	バレンタインデー	○	梅見学	○
				ぜんざい作り	○						
職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○	職員研修会	○
職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○	職員会議	○